

令和5年度 川越市地域包括支援センター事業実績

1 総括

総合相談

- 相談件数及び相談受理・対応件数が年々増加し、複雑化・複合化した相談が増えていることが分かる。認知症に関する事など、個々の状態像に応じた支援がより重要になってきている中で、丁寧に対応していた。
 - 相談内容別に見ると、「介護保険制度」の次に、「状況確認・見守り」に関する相談が多くなっている。
 - 高齢者虐待相談件数が、年々増加傾向であり、昨年度と比較し、約1.2倍となっている。

介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

- 昨年度に引き続き、要支援認定者が増加する中、居宅介護支援事業所への委託率が低下し、地域包括支援センターが直営で作成するプラン数が大幅に増加した。

各事業の実施

- 事業実施については、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置づけが5類感染症に引き下がったが、引き続き、必要に応じて感染対策を講じて実施した。また、コロナ禍で始めたオンラインの活用、レターの配布などの工夫も引き続き実施し、各事業を各地域で再開し、高齢者の方の安心・安全を心掛けて実施できた。
- また、介護予防サポーター養成講座については、令和4年度に引き続き、各包括圏域9会場で開催。各包括圏域での開催となり、より住民に身近な場所で地域に密着した形で開催することができた。また、第2層生活支援コーディネーターも参加し、今後、地域の担い手となる参加者への支援を連携して行った。

地域へのアプローチ

- コロナ禍に引き続き、活動が自粛傾向にある地域があるなど、各地域の状況の差がある中、地域へのアプローチは引き続き行い、状況を常に把握するように努めていた。
- 地域の活動が再開する兆しを各包括で把握しているため、センター長会議等で9つの地域包括支援センター間での活動状況を共有し、地域の実情に合わせた活動に取り組んでいる。

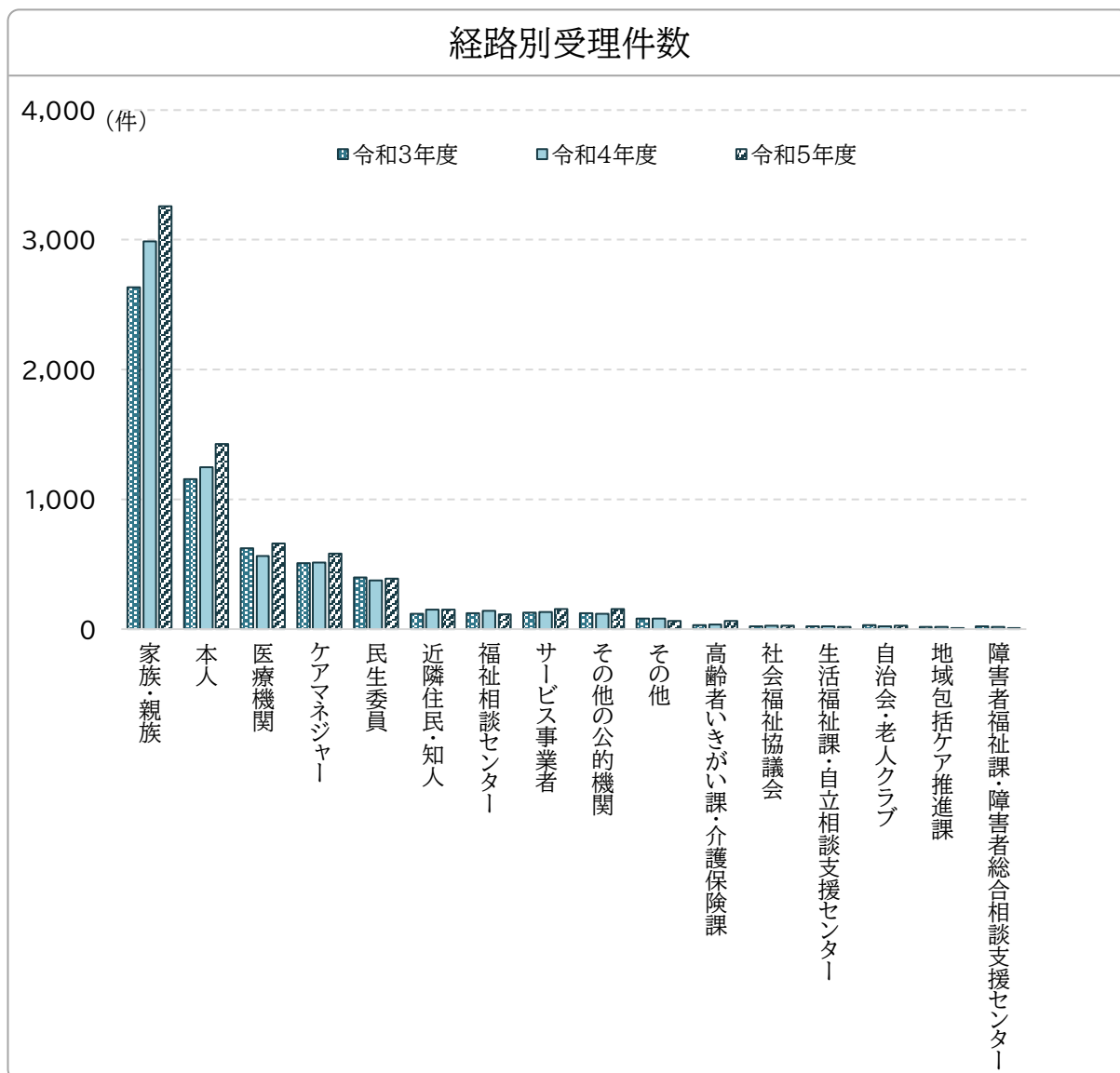
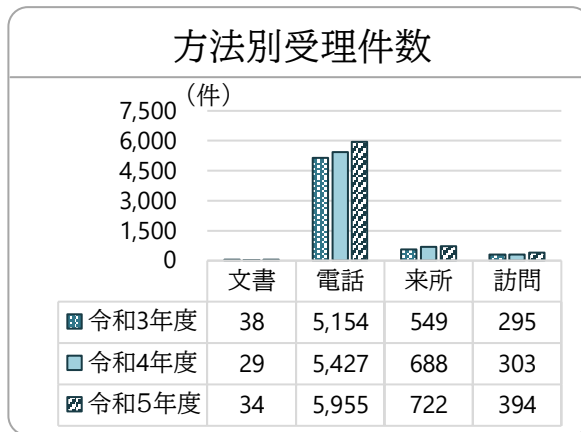
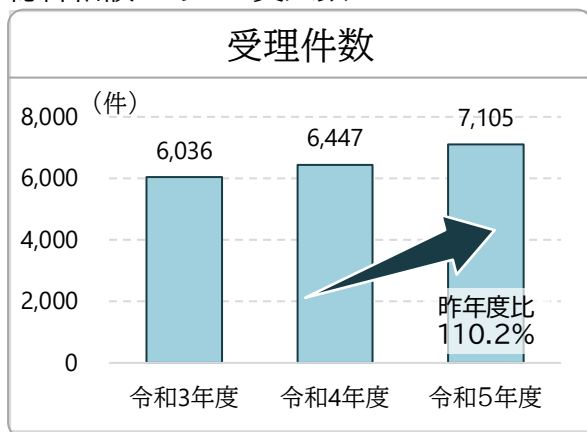
市と地域包括支援センターとの間の情報共有体制

- 市として、地域包括支援センターが地域で安心して対応できるように、センター長会議（オンライン開催：月 3 回、対面開催：月 1 回）を定期開催し、地域包括ケア推進課だけでなく、庁内関係課（広聴課、介護保険課等）も参加し、情報共有・情報提供を図った。

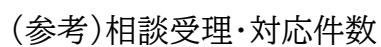
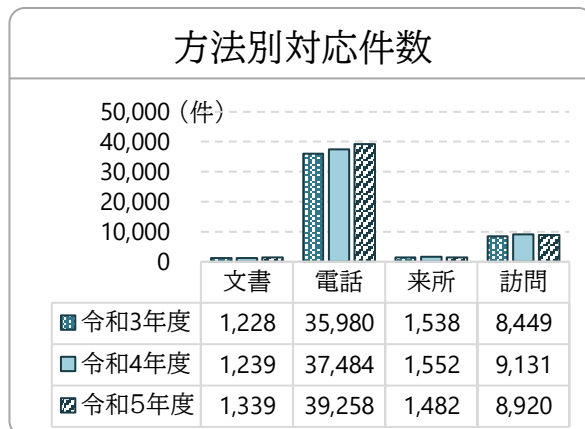
2 総合相談の状況

相談受理件数

総合相談のあった実人数



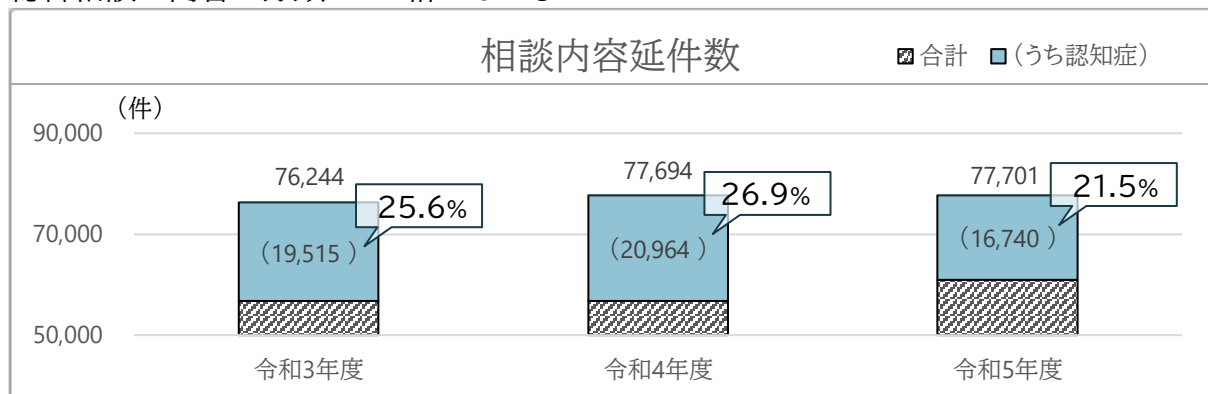
総合相談で対応を行った延べ件数



年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	53,231	55,853	58,104

相談内容件数

総合相談の内容を分類ごとに計上したもの



単位: 件

内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
介護保険制度	28,663	28,714	30,452
市保健・福祉サービス	2,523	3,383	3,893
医療機関(受診)	2,042	2,155	2,157
医療機関(入院)	1,243	1,395	1,472
介護方法等その他	2,863	2,276	2,431
精神疾患	1,365	1,606	1,154
閉じこもり	186	338	319
民間サービス	1,356	1,671	930
家庭問題	1,239	1,749	1,963
経済問題	1,726	1,953	1,690
施設入所相談	1,436	1,544	1,498
状況確認・見守り	24,308	26,071	24,421
その他	7,294	4,839	5,321
合計	76,244	77,694	77,701

3 権利擁護事業

相談件数

権利擁護に関する相談の延べ件数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
高齢者虐待相談件数	403 件	854 件	991 件
成年後見制度相談件数	336 件	304 件	204 件
消費者被害相談件数	9 件	46 件	16 件

4 包括的・継続的ケアマネジメント事業

地域ケア会議等の開催回数

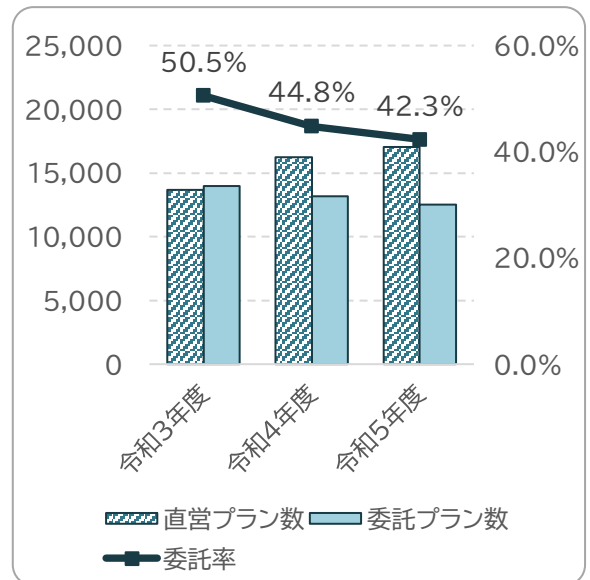
名称	実施回数	内 容
地域ケア個別会議	12 回	個別ケースの支援内容の検討を行い、その積み重ねを通し、地域課題・地域のニーズの掘り起こし、関係者の課題解決能力の向上を目指す。
自立支援型地域ケア会議	12 回 (検討事例数) 108 事例	自立支援・介護予防の視点を踏まえた、多職種からの専門的なアドバイスを通じて、検討事例において自立に資するケアマネジメントを行うことにより「高齢者のQOL の向上」の実現を図ることを目的に実施。
担当圏域ケア会議	45 回	担当圏域ごとにケアマネジャー、サービス事業者、民生委員、自治会、老人クラブ等を会議に招集し、地域の課題の掘り起こしと情報交換を行う。
ケアマネジャー情報交換会	46 回	担当圏域ごとにケアマネジャーを招集し、情報交換や事例検討を通じて、連携の強化や資質の向上を図る。

5 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

ケアプラン作成実績

介護予防支援(予防給付)及び介護予防ケアマネジメントにおけるケアプラン件数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
直営プラン数	13,657 件	16,222 件	17,061 件
委託プラン数	13,959 件	13,167 件	12,526 件
合計	27,616 件	29,389 件	29,587 件
委託率	50.5%	44.8%	42.3%
同一法人委託率	6.9%	7.6%	10.0%



6 各種事業等の実施状況

※ 地域包括支援センターへの業務委託(委託名:川越市地域包括支援センター運営事業業務委託(一般介護予防他・単価契約))により実施している各種事業等について掲載

地域介護予防活動支援事業

介護予防を普及するために、いもっこ体操を広く地域の高齢者に周知し、地域においてもその活動を自主的・継続的に実施していけるよう、実践の先導となる人材・ボランティア(介護予防サポーター)の育成とフォローアップ、その活動支援を行う

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
介護予防サポーター養成講座	開催会場数	4 か所	9 か所	9 か所
	養成者数	82 人	84 人	127 人
介護予防サポーターフォローアップ講座	回数	7 回	10 回	13 回
	参加者数	176 人	354 人	411 人
いもっこ体操教室 (1 コース 6 回)	コース数	2 コース	7 コース	11 コース
	延参加者数	186 人	679 人	1,062 人

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
自主グループ数(各年度末時点)	186 か所	188 か所	194 か所
自主グループ支援回数	714 回	847 回	982 回
専門職による自主グループへの出前講座	回数	27 回	105 回
	延参加者数	422 人	1,625 人
		2,801 人	

専門職による自主グループへの出前講座 内訳

※ 地域で介護予防に取り組む、いもっこ体操を中心とした自主グループへの支援を行うため、専門職による出前講座を実施

講師	講座名称	実施回数	参加人数
理学療法士	今日から始める！転倒骨折予防	3 回	53 人
理学療法士	知って安心、やって納得！腰痛・膝痛の予防と改善	23 回	337 人
理学療法士	体力測定（＋結果説明）	16 回	268 人
理学療法士	やっぱりすごい！いもっこ体操	5 回	83 人
作業療法士	認知症を考える①基礎知識	5 回	90 人
作業療法士	認知症を考える②当事者から学ぶ	2 回	59 人
作業療法士	認知症を考える③事例から老いを学ぶ	5 回	77 人
作業療法士	手から始まる 頭と体のいきいき生活	14 回	206 人
作業療法士	季節に応じた健康管理～対策や工夫を学んで活動的に過ごしていこう～	11 回	188 人
作業療法士	備えあれば憂いなし!! 平時からできる有事の準備	7 回	113 人
言語聴覚士	意外と怖い 誤嚥性肺炎とその予防	13 回	232 人
言語聴覚士	聞こえと健康	10 回	171 人
言語聴覚士	おいしく食べて健康長寿 食べる機能の低下予防	6 回	106 人
歯科衛生士	あなたのお口健康ですか？～口の機能を自己チェック・そして実践！健口体操～	4 回	50 人
歯科衛生士	しっかり噛んで認知症予防	5 回	118 人
管理栄養士	65歳からの食生活 老いない身体づくり	17 回	357 人
管理栄養士	今日から減塩『適塩』生活	3 回	58 人
管理栄養士	骨骨コツコツ丈夫な骨にしよう	13 回	235 人
合計		162 回	2,801 人

(専門職による自主グループへの出前講座 一覧)

令和5年度 出前講座 一覧 R5.5.31作成



©川越 2010

聞きたい内容を皆さんで相談して選んでください♪

1グループ 年間で2講座

・各講座60分程度

・申し込みの際は、担当地区の地域包括支援センターに

希望の日時・参加人数(休む人も含む)・駐車場の有無をお伝えください。

・申し込みの期日は、希望日の2か月前までをお願いします。(例：8月開催の場合、6月20日まで)

・担当 理：理学療法士 作：作業療法士 言：言語聴覚士 歯：歯科衛生士 栄：管理栄養士

理① 今日から始める！ 転倒骨折予防 カラダの状態や身近な環境に 潜む危険などをみんなでチェック	理② 知って安心、やって納得！ 腰痛・膝痛の予防と改善 ついつい腰や膝に手を当てていませんか？ 腰痛・膝痛の予防と改善を目指します	理③ 体力測定 (+結果説明) 今の自分の体力年齢は何歳？ みんなで目指そうマイナス5歳体力！
理④ やっぱすごい！ いもっこ体操 明日からの生活をより イキイキさせるために、体操の効果 や活用方法を確認しよう！	作① 認知症を考える ①基礎知識 認知症のタイプや生活機能、 リスクの軽減についてお伝えします	作② 認知症を考える ②当事者から学ぶ 当事者の声を聴き認知症の方への 理解・対応を深めましょう
作③ 認知症を考える ③事例から老いを学ぶ 誰にでも訪れる「老い」 の心理について考える講座です	作④ 手から始まる 頭と体のいきいき生活 手や肩の動きがしづらかはありますか？ そんな時の対処法や運動をお伝えします	作⑤ 季節に応じた健康管理 ～対策や工夫を学んで 活動的に過ごしていこう～ 暑さ・寒さへの対策から、 活動的に過ごすためのアドバイスまで 一緒に考えていきます
作⑥ 備えあれば憂いなし!! 平時からできる 有事の準備 災害への備えとして地域でできること、 基礎知識や応急的な自助具等を 紹介します	言① 意外と怖い 誤嚥性肺炎とその予防 飲み込みの仕組みや誤嚥性肺炎の 予防について、実践を交えて お伝えします！	言② 聞こえと健康 加齢に伴う難聴は、誰にでも起こるもの。 『聞こえ』について一緒に考えましょう！
言③ おいしく食べて健康長寿 食べる機能の低下予防 カラダの状態や身近な環境に 潜む危険などをみんなでチェック	歯① あなたのお口 健康ですか？ 近頃、硬いものが食べにくい、 むせ・飲み込み、口の渇きが 気になる方におすすめ！	歯② しっかり噛んで 認知症予防 しっかり噛むことが大切です お口のお手入れ方法や、 健口体操をお伝えします
栄① 65歳からの食生活 若い身体づくり 「歳だから食べなくていい」と 思いませんか？ 今日から始めるピンピンキラリの食事のコツ	栄② 今日から節塩 『適塩』生活 1gの節塩！数年後の血圧に差をつけよう 血管イキイキ、節塩の工夫をみつけましょう	栄③ 骨骨コツコツ 丈夫な骨にしよう カードゲームをやりながら、みんなで カルシウムを摂る工夫を話しましょう

家族介護支援事業

介護を行っている家族等に対し、介護に関する講義の実施や介護に役立つ情報の提供、懇談会を行う(家族介護教室)。また、介護者間の交流・意見交換等を行う(家族介護交流会)。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
認知症家族介護教室	開催回数	24 回	—	—
	延参加人数	133 人	—	—
認知症家族介護教室 フォローアップ	開催回数	2 回	—	—
	延参加人数	7 人	—	—
その他の事業	開催回数	15 回	—	—
	延参加人数	93 人	—	—
家族介護教室	開催回数	—	18 回	19 回
	延参加人数	—	149 人	234 人
家族介護交流会	開催回数	—	52 回	59 回
	延参加人数	—	280 人	269 人

※ 令和4年度より、事業体系を「家族介護教室」「家族介護交流会」の2つに再編して実施

[家族介護教室内容](講師名／包括名)

- ・入所施設の選び方(施設入所の相談員／中央ひがし)
- ・男の料理教室(管理栄養士／中央にし)
- ・認知症家族介護教室(グループホーム管理者／中央にし)
- ・どうする介護～心の準備をしておきましょう～(作業療法士／ひがし)
- ・家族介護教室～支え合う介護～(理学療法士／たかしな)
- ・これって自分だけ？介護の悩み相談しませんか？(訪問看護ステーション管理者／みなみ)
- ・本人の思いを知る(作業療法士／みなみ)
- ・高齢者施設ってどんなところ？(施設入所の相談員／みなみ)
- ・排泄介助の困りごと みんなで情報交換(地域包括支援センター看護師／だいとう)
- ・介助の基本・コツ・寄り添い方を学ぼう(地域包括支援センター理学療法士／だいとう)
- ・楽しく介護～懐メロで心と身体も健康に～(音楽療法士／かすみ)
- ・命の食事～健康寿命でいきいき元気～(管理栄養士／かすみ)
- ・実演！介護の基本を学ぼう(介護福祉士／かすみ)
- ・さよならフレイル筋肉もりもり(管理栄養士／にし)

その他の事業

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」を養成する（認知症サポーター養成講座）。また、認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組みを地域ごとに整備する（認知症サポーターステップアップ講座）。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
認知症サポーター養成講座	実施回数	38回	39回	27回
	延参加人数	760人	587人	471人
認知症サポーターステップアップ講座	実施回数	－	2回	2回
	延参加人数	－	32人	31人

※認知症サポーター養成講座は地域包括支援センター実施分のみを記載

※認知症サポーターステップアップ講座は令和4年度から開始

参考 上記とは別に、小・中学校、高校対象の認知症サポーター養成講座を社会福祉協議会にて実施

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
認知症サポーター養成講座 （小・中学校、高校開催分）	実施回数	5回	6回	6回
	延参加人数	361人	411人	244人

認知症総合支援事業

認知症の方やその介護者、地域住民等、誰もが参加でき、和やかに集うことができるオレンジカフェを運営する。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
オレンジカフェ	回数	67回	210回	289回
	延参加人数	412人	1,537人	2,256人

（参考）令和5年度 参加者（延人数）の内訳

本人	742人
家族	608人
民生委員	463人
福祉事業所	203人
ボランティア	117人
その他（地域住民等）	123人
計	2,256人

介護予防把握事業

介護予防の対象者把握に努め、必要に応じて、通所型サービス C 事業(ときも運動教室)や訪問型サービス C 事業(いきいき栄養訪問)参加へのアプローチ等を行う。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
アプローチ件数	471 件	771 件	620 件

令和6年1月、要支援1または要支援2の認定を受けており、介護予防サービス計画作成・介護予防ケアマネジメント(依頼)(変更)届出書の提出がない方に対して通所型サービス C の案内を市から郵送

(参考)通所型サービス C 事業、訪問型サービス C 事業の参加実人数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
通所型サービス C 参加実人数	119 人	205 人	216 人
訪問型サービス C 参加実人数	11 人	7 人	9 人

一般介護予防事業(介護予防福祉普及啓発事業)

認知症地域支援推進員による講和や、有識者による認知症予防に資するプログラムを実施する(認知症予防教室)。有識者等による介護予防に資する知識の普及啓発、レター等の作成及び配布を実施する(介護予防教室・介護予防講演会・レター等の配布)。

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
認知症予防教室	回数	12 回	30 回	25 回
	延参加者数	273 人	469 人	575 人
介護予防講演会・介護予防教室	回数	11 回	23 回	40 回
	参加者数	633 人	716 人	1,290 人
レター等の配布	種類数	30 種類	23 種類	19 種類

[認知症予防教室内容](講師名/包括名)

- ・シニア向けスマホ講座(携帯電話会社職員/きた)
- ・認知症を考えてみませんか(作業療法士/中央ひがし)
- ・認知症の予防に運動と脳トレを(理学療法士/中央ひがし)
- ・自分を守るために、今できること(理学療法士/中央ひがし)
- ・明日の自分のために、今からできること～食事から始めてみよう～(管理栄養士/中央ひがし)
- ・音楽のすごい力を知って認知機能アップ(音楽療法士/中央にし)
- ・認知症の人とのコミュニケーション(作業療法士/中央にし)
- ・『笑いヨガ』で認知機能アップ!(NPO 法人職員/中央にし)
- ・男の脳活教室!(管理栄養士/ひがし)
- ・認知症予防のおいしい話(管理栄養士・理学療法士/ひがし)
- ・男の脳活 同窓会(管理栄養士/ひがし)
- ・噛める口で認知症予防(歯科衛生士/たかしな)
- ・認知症予防のおいしい話(管理栄養士/たかしな)
- ・老いの心理について～作業療法的視点から～(作業療法士/たかしな)

- ・やってみませんか！ノルディック・ウォーク(健康運動指導士／みなみ)
- ・手がかり散歩を体験しよう(地域包括支援センター職員／だいとう)
- ・腸を整え脳を元気にする食事を学ぶ(管理栄養士／だいとう)
- ・噛んで！しゃべって！認知症予防！(歯科衛生士／かすみ)
- ・あたまからだ元気教室(理学療法士／にし)
- ・年齢を重ねても認知症状が出ても、ここの地域で過ごす！(グループホーム職員／にし)

[介護予防講演会・介護予防教室内容](講師名／包括名)

- ・健康安全生活に向けたセルフチェック～備えあれば、患いなし～(理学療法士／きた)
- ・いつもの生活にちょこっと一息～体を安定させる体操講座～(理学療法士／中央ひがし)
- ・ここえどマップ 地域発見！お散歩ツアー(理学療法士／中央ひがし)
- ・介護予防+1(理学療法士／中央ひがし)
- ・ここえどマップ 春を見つけよう お散歩ツアー(理学療法士／中央ひがし)
- ・上映会「ケアニン～あなたでよかった～」(地域包括支援センター理学療法士／中央にし)
- ・いもっこ体操をやってみよう！(理学療法士／ひがし)
- ・うちのレシピ からだをつくる日々の食事(管理栄養士／ひがし)
- ・接触、嚥下、嗅覚の変化(薬剤師／ひがし)
- ・ときも運動教室参加者のつどい(健康運動指導士ほか／ひがし)
- ・お口のフレイル予防(歯科医師／たかしな)
- ・脳・健康講座(地域包括支援センター職員／みなみ)
- ・医師による人生会議(医師／みなみ)
- ・聞こえと認知症について考える(言語聴覚士／みなみ)
- ・いもっこ体操体験会(理学療法士／みなみ)
- ・いきいきだいとうスタジオ(地域包括支援センター職員／だいとう)
- ・口腔フレイル対策～お口のケアとトレーニング(言語聴覚士・歯科衛生士／だいとう)
- ・耳からの認知症改善と身体のバランス(医師／かすみ)
- ・いもっこ体操の実演(理学療法士／にし)
- ・自主活動の継続極意！みんなで作るワクワク活動(大学教授／にし)

[レター等の配布内容](包括名)

- ・包括きた便り 8月号、12月号、3月号(きた)
- ・サポーターズ(中央ひがし)
- ・ここえどカード(中央ひがし)
- ・よしの便り 1～3号(ひがし)
- ・ほうかつみなみ 28～37号(みなみ)

7 地域包括支援センター運営事業（包括的支援事業）決算状況

包括名称	収入		
	委託料収入	介護保険収入・ その他収入	合計
きた	43,117,000	14,223,382	57,340,382
中央ひがし	43,217,800	12,207,663	55,425,463
中央にし	41,618,000	12,286,923	53,904,923
ひがし	60,258,000	13,434,301	73,692,301
たかしな	61,622,800	21,457,665	83,080,465
みなみ	42,709,000	11,275,026	53,984,026
だいとう	43,489,000	10,236,578	53,725,578
かすみ	47,864,324	16,647,016	64,511,340
にし	64,712,830	27,734,890	92,447,720

包括名称	支出			収支差額
	人件費及び 直接事務費	間接事務費	合計	
きた	49,287,618	4,242,000	53,529,618	3,810,764
中央ひがし	53,710,940	2,754,172	56,465,112	-1,039,649
中央にし	53,871,855	1,502,650	55,374,505	-1,469,582
ひがし	71,937,340	3,246,856	75,184,196	-1,491,895
たかしな	78,737,188	4,715,169	83,452,357	-371,892
みなみ	53,719,276	285,000	54,004,276	-20,250
だいとう	56,884,457	1,322,310	58,206,767	-4,481,189
かすみ	63,209,944	2,812,252	66,022,196	-1,510,856
にし	88,527,183	4,511,719	93,038,902	-591,182

※支出の区分（人件費及び直接事務費、間接事務費）は各運営法人から市へ提出する決算書様式上の区分であり、各運営法人における会計処理上の数値とは一致しない可能性があります。

8 地域包括支援センターの職種別人員配置状況

(令和6年4月1日現在 常勤換算)

	3 職種			その他				配置人数	定数	過不足
	保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	理学療法士	介護支援専門員	その他専門職	事務員			
きた	1.0	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	8.0	△2.0
中央ひがし	2.0	2.0	2.0	0.0	1.0	0.0	1.0	8.0	8.0	0.0
中央にし	2.0	1.0	3.0	1.0	0.0	0.0	1.0	8.0	9.0	△1.0
ひがし	3.0	2.0	4.0	0.0	0.0	0.0	1.0	10.0	11.0	△1.0
たかしな	3.6	5.0	2.0	0.0	1.0	0.0	0.9	11.5	11.0	0.5
みなみ	2.0	3.0	2.0	0.0	1.0	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0
だいとう	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0
かすみ	2.0	3.0	3.0	0.0	1.0	0.0	0.5	9.5	9.0	0.5
にし	3.0	3.0	2.0	0.0	1.0	0.0	1.5	10.5	12.0	△1.5
合計	20.6	25.0	21.0	2.0	6.0	0.0	5.9	79.5	84.0	△4.5

※上記のほか、機能強化型地域包括支援センターとして理学療法士 1.0 人を配置

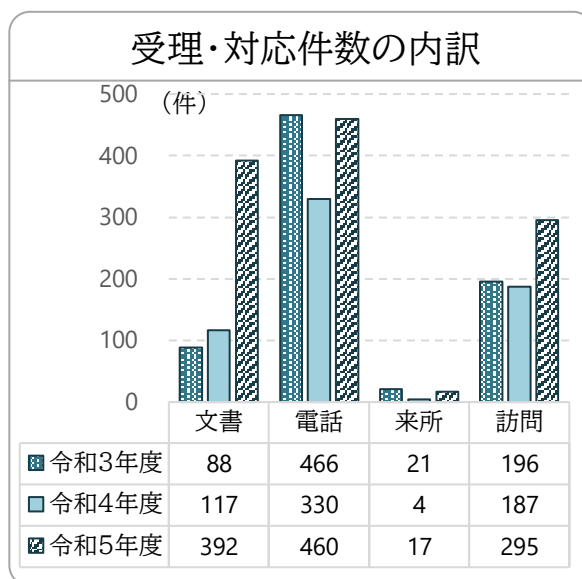
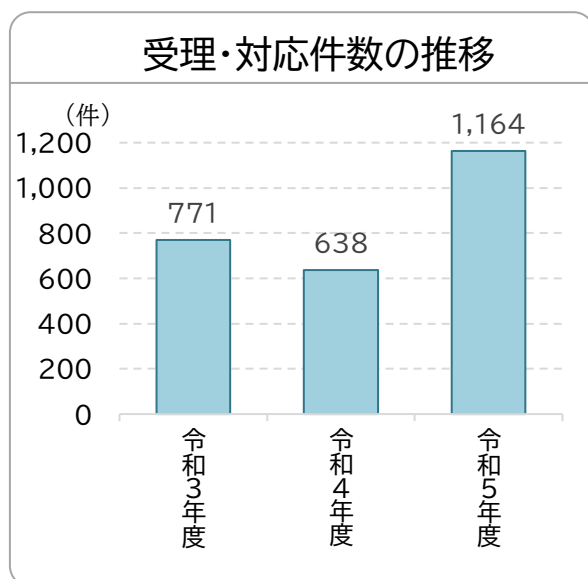
9 機能強化型地域包括支援センター

機能強化型地域包括支援センターの役割

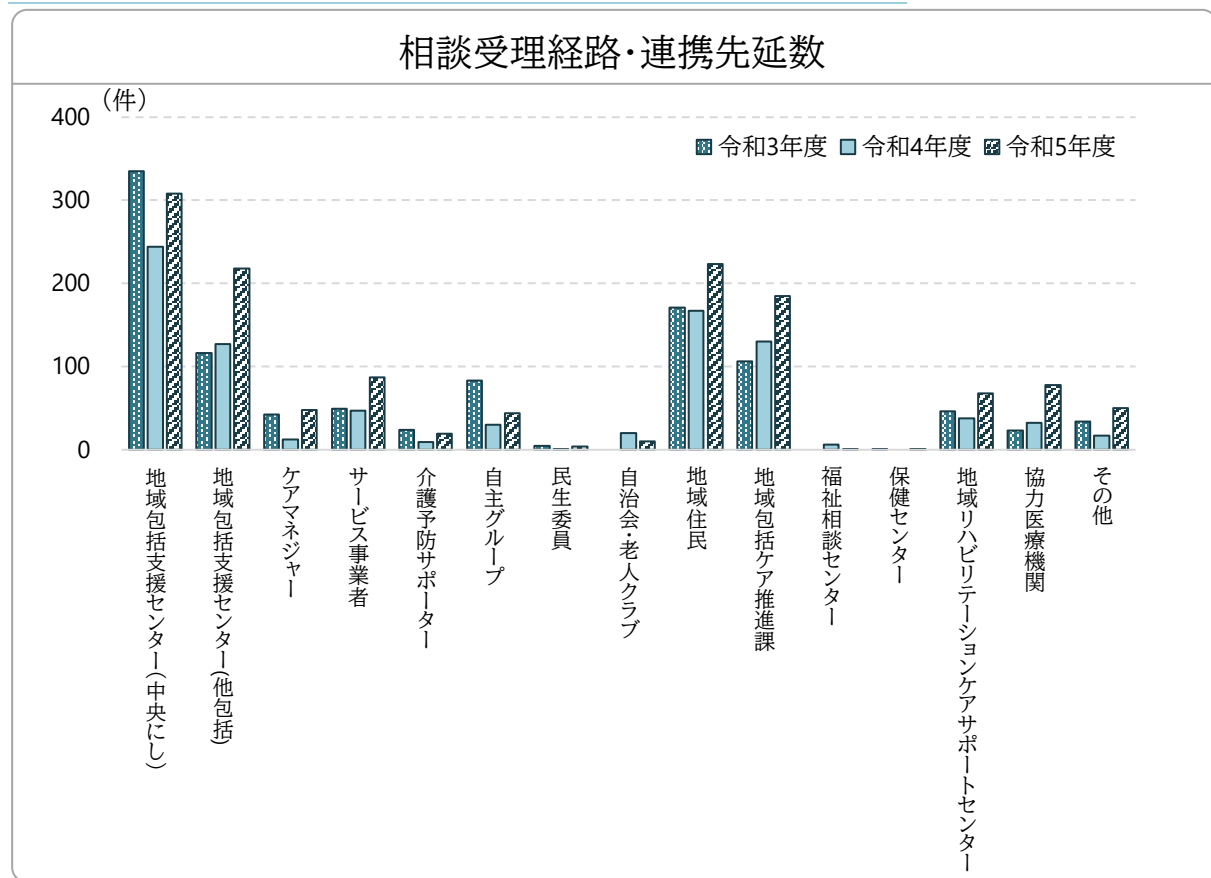
地域包括支援センターに理学療法士を配置し、介護予防支援業務に関する機能強化型地域包括支援センターとして体制整備を行うとともに、市内全域において、介護予防支援に関する活動を行った。

- ① 自立支援に資する介護予防ケアマネジメントにおける目標設定のためのアセスメントや課題整理等の支援。
- ② 地域包括支援センターが市民向けに実施する一般介護予防事業に関する支援。
- ③ 市及び地域包括支援センターが実施する介護予防普及啓発講演会に関する支援。
- ④ 地域包括支援センターが実施する介護支援専門員に対する支援・指導に関する支援。
- ⑤ 地域ケア会議(地域ケア個別会議、自立支援型地域ケア会議等)に関する支援。

相談受理・対応件数



相談受理経路・連携先延数実績



単位:件

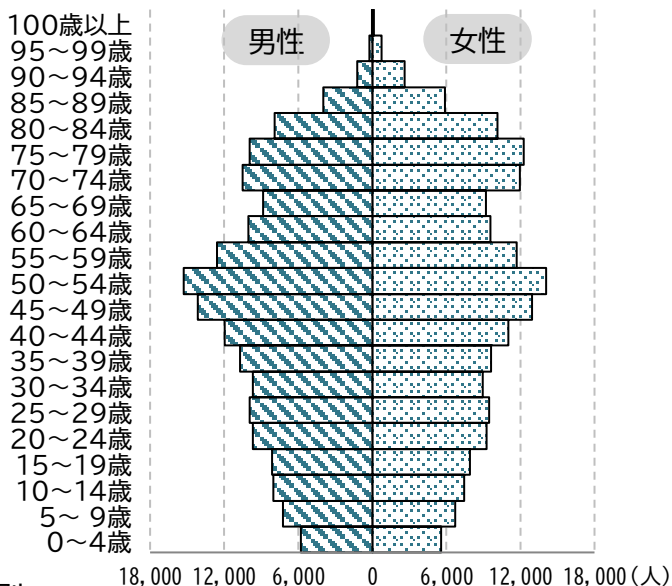
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域包括支援センター(中央にし)	335	244	308
地域包括支援センター(他包括)	116	127	218
ケアマネジャー	42	12	48
サービス事業者	49	47	87
介護予防サポーター	24	9	19
自主グループ	83	30	44
民生委員	5	1	4
自治会・老人クラブ	0	20	10
地域住民	171	167	223
地域包括ケア推進課	106	130	185
福祉相談センター	0	6	1
保健センター	1	0	1
地域リハビリテーションケアサポートセンター	46	38	68
協力医療機関	23	32	78
その他	34	17	50
合計	1,035	880	1,344

10 参考

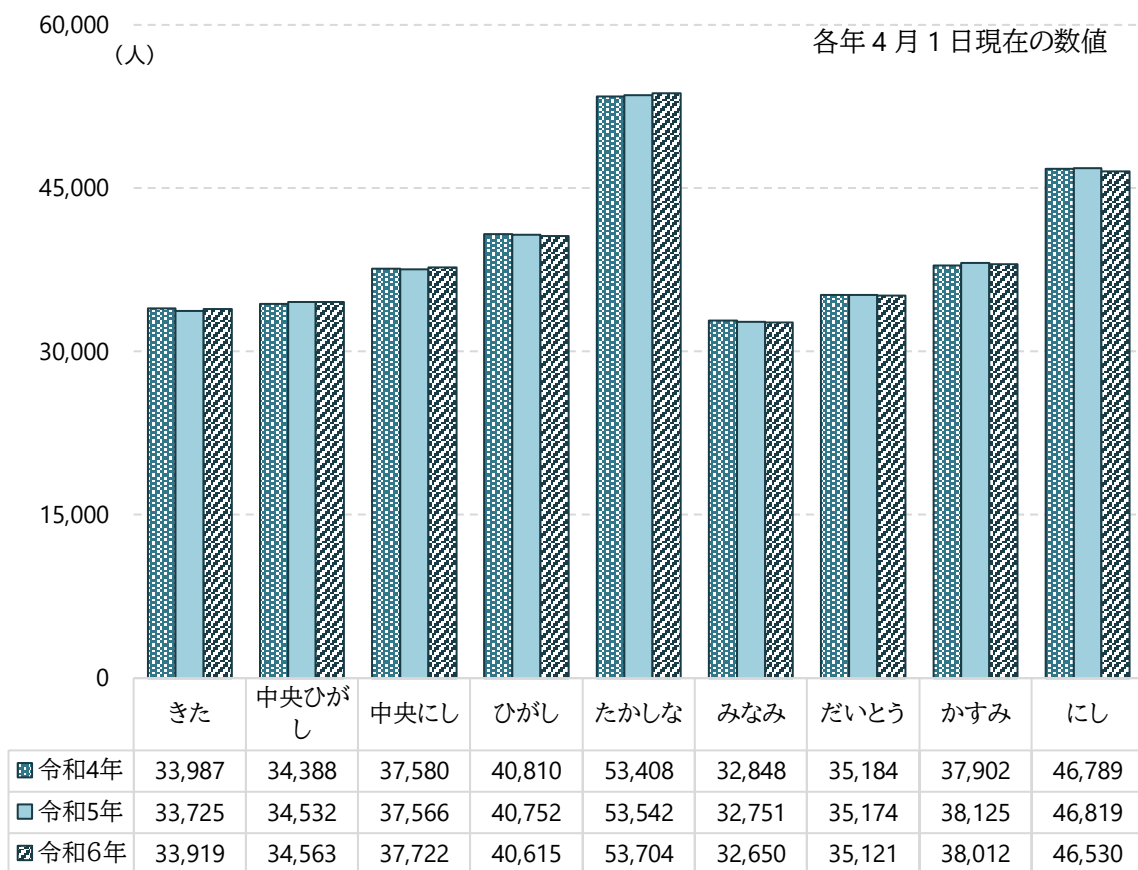
川越市の人口と高齢化率

市内全域世帯数	168,317 世帯
市内全域人口	352,836 人
高齢者人口 (65 歳以上)	95,590 人
高齢化率	27.09%
65 歳～74 歳人口	40,493 人
75 歳以上人口	55,097 人

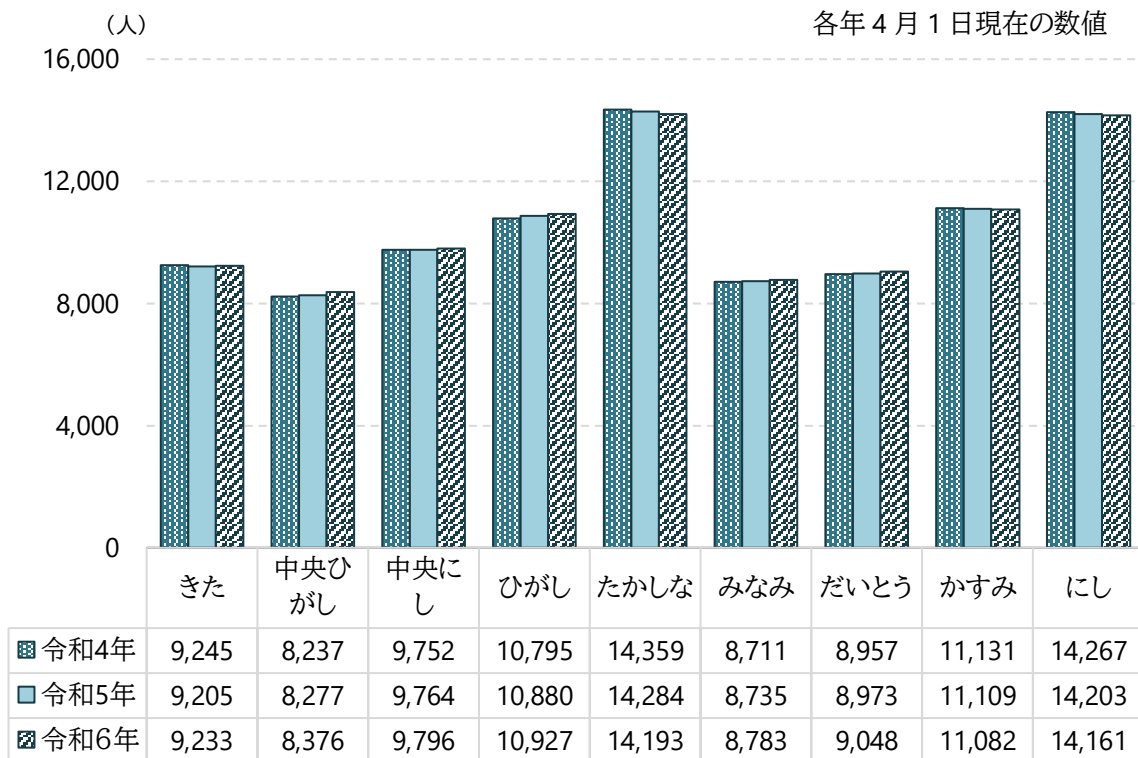
人口ピラミッド(令和 6 年 4 月 1 日現在)



総人口年次推移(地域包括支援センター別)

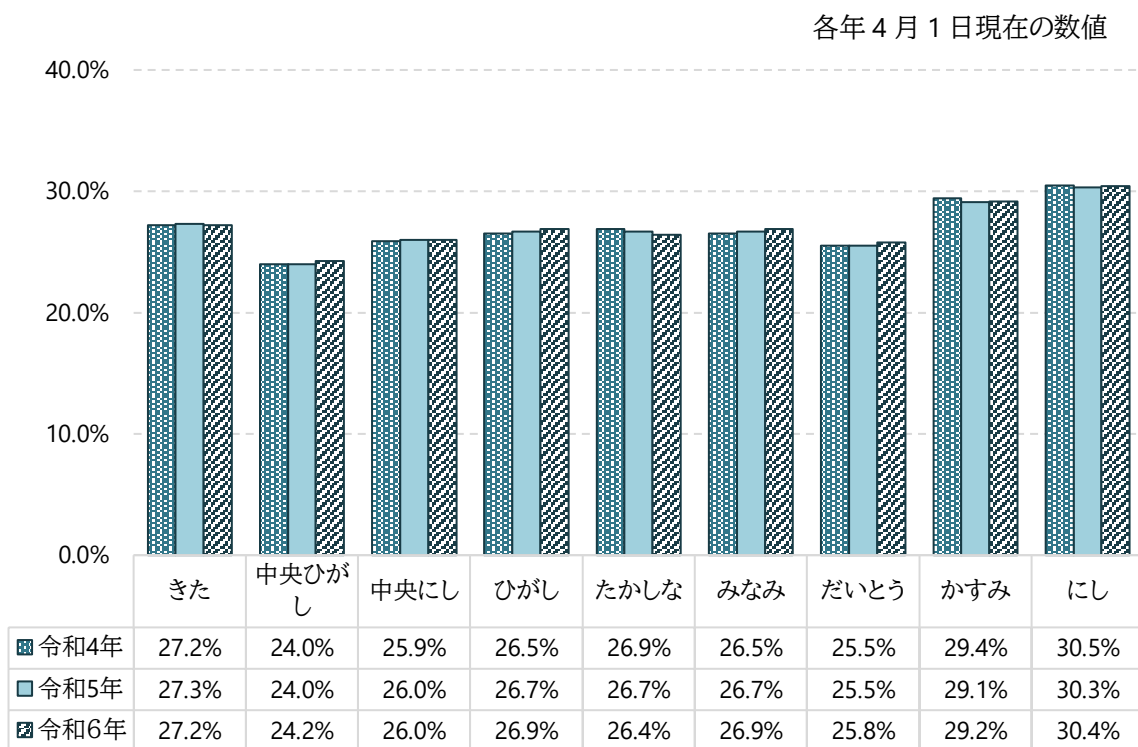


高齢者人口年次推移(地域包括支援センター別)

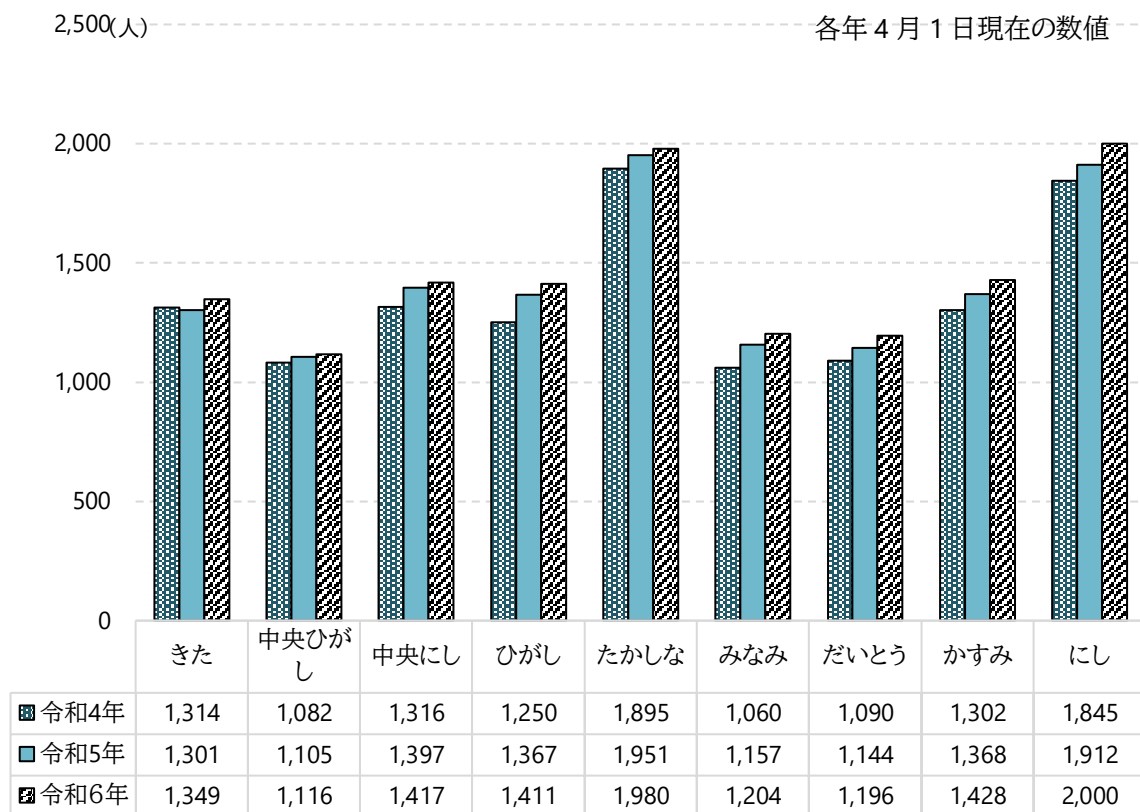


*データ抽出日が異なるため、P.18 に記載のある高齢者人口と上記表の合計数に誤差(9 名増)が生じています。

高齢化率年次推移(地域包括支援センター別)



要介護1～5認定者数年次推移(地域包括支援センター別)



要支援1、2認定者数年次推移(地域包括支援センター別)

